



# MARUI-Plugin

サポートコミュニティ

## MARUI\_VidCapDev コマンド

ウェブカメラや同様のビデオキャプチャデバイスにアクセスします。

MARUIは、DirectShowとWindows Media Foundation互換のデバイスの両方をサポートしています。

パラメータ

### **-cameralist (-cl)**

コンピュータに接続されているカメラのリストを取得します。

### **-videomodelist (-vml) <int>**

カメラの利用可能なビデオモード（解像度とフレームレート）のリストを取得します。

カメラIDは、`MARUI_VidCapDev -cameralist`から返されたIDです。

### **-camera (-cam) <int> <int>**

使用するカメラを指定します。

ステレオ表示には2台のカメラを指定できます。

### **-videomode (-vm) <int>**

IDで使用するビデオモードを指定します。

IDは、`-videomodelist`と同じです。

### **-loadcalib (-lc) <string> <string>**

カメラキャリブレーションファイルをロードします。

最初のパラメータは、ステレオカメラの設定でサイドを指定し、"left"または"right"のいずれかになります。

2番目のパラメータは、キャリブレーションファイルが配置されているディスク上のパスを指定します。 例：

```
MARUI_VidCapDev -loadcalib "left" "C:/MARUI/left_eye_calibration.txt"
```

### **-dump (-d) <string> <string>**

次のフレームをディスク上のPNGファイルに書き込みます。

最初のパラメータは、ステレオカメラの設定でサイドを指定し、"left"または"right"のいずれかになります。

2番目のパラメータは、ディスク上のパスを指定して、イメージを書き込む場所を指定します。 例：

```
MARUI_VidCapDev -dump "left" "C:/MyPictures/image.png"
```

### **-steder (-sdr) <boolean>**

stereo depth reconstruction をオンまたはオフにします。

**-fliphorizontal (-fh) <boolean>**  
ビデオ画像を水平に反転します。

**-flipvertical (-fv) <boolean>**  
ビデオ画像を垂直に反転します。